

今年生まれのお友達をご紹介します

# Happy Birthday



はた ちひろ  
畑 智尋ちゃん  
(上)

☆親の願い いつも元気なちいちゃん。その笑顔でみんなを笑顔にしてね。



たなべ まな  
田邊 真菜ちゃん  
(古川)

☆親の願い たくさん遊んでたくさん食べて、元気で優しい女の子になってね。



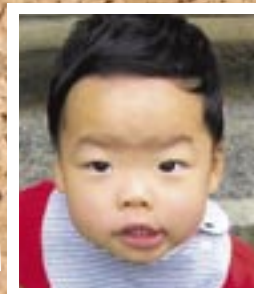
いけだ ひなた  
池田 陽奏ちゃん  
(笹尾)

☆親の願い 元気でたくましい子になってね!



にしがわ こうすけ  
西川 昂佑ちゃん  
(小島)

☆親の願い 外遊びが大好きな昂佑くん。ケガしないように元気に大きくなってください。



いわたに じん  
岩谷 仁ちゃん  
(高光)

☆親の願い すくすく元気に育ってほしい!!



かたやま りんちゃん  
片山 りんちゃん  
(小島)

☆親の願い 思いやりのある子に育ってほしいです。



たなべ とうこ  
田邊 蘭吾ちゃん  
(高光)

☆親の願い いつも笑顔をありがとう。元気で明るく大きくなってね。



ながた たいじろう  
永谷 大蔵ちゃん  
(父木野)

☆親の願い 元気で素直で笑顔の男の子に育っておくれ!



なながた りこ  
谷貞 莉湖ちゃん  
(上)

☆親の願い これからもみんなを笑顔にしてくれる存在でいてね。

「植林に興味を持ったのは高校を卒業した頃から。もつとよいヒノキを育てたいと思っていました」と、国重さん。

10年前、新聞に掲載された愛媛県のヒノキを見学するため現地を訪れ、「愛媛の高地で育つヒノキなら神石高原町の気候にも合うかもしれない」と、苗木を持ち帰りました。

初年度の活着率は20%程度でしたが、植える時期や植え方を工夫し、次第に活着率も上がり、年間600本、今までに1haの山へ植林をされました。

また、植林だけでなく「せっかくなので植えたのだから、建築用材など製品化したい」と、木を製品として活用するために、積極的に活動。「間伐材をもっと使ってほしい」との思いから、自宅に製材機を設置し、そこで作られた材料は、平成18年に開催された県の育樹祭で東広島、世羅、尾道などを飾ったプラントケースにも提供されました。

平成14年には、「木に対するきちんとした知識が必要」と感じ、樹木医の資格を取得。この知識は、すす病など木の病気への対策に役立っているそうです。

今後は、「より多くの種類のさし木に挑戦したい」と、町花・町木の「ヒゴタイ」「ヤマボウシ」をはじめ、特に力を入れてるのはメグスリノキ。カエデ科の広葉樹で、その葉を乾燥させるとお茶として楽しめるとのこと。「さし木がとて難しいです。早く成功させ、町内の家庭に広めていきたいです」と、穏やかに意気込みを語られました。

## 神石高原町の一番星 No.16

### み～つけた



南自治振興会の国重 馨さん